

## 第 5 7 7 回 役 員 会 議 事 要 録

- 1 . 日 時 令和 3 年 1 0 月 1 8 日 ( 月 ) 自 1 3 時 3 0 分 至 1 4 時 0 0 分
- 2 . 場 所 第 2 会 議 室
- 3 . 出 席 者 三 浦 学 長、塩 谷 理 事 ・ 副 学 長、二 見 理 事 ・ 副 学 長、三 上 理 事 ・ 事 務 局 長  
緑 川 理 事  
【 オ ブ ザ ー バ ー 出 席 】 谷 副 学 長、佐 野 副 学 長、塘 副 学 長、  
上 井 監 事、橋 本 監 事
- 4 . 欠 席 者 高 橋 理 事

### 【 確 認 事 項 】

第 5 7 4 回 及 び 第 5 7 6 回 役 員 会 議 事 要 録 を 原 案 の と お り 確 認 し た。

### 5 . 審 議 事 項

- ( 1 ) 令 和 3 年 度 国 立 大 学 法 人 ガ バ ナ ン ス ・ コ ー ド 適 合 状 況 の 公 表 に つ い て 資 料 1  
三 浦 学 長 よ り、令 和 3 年 度 に お け る 国 立 大 学 法 人 ガ バ ナ ン ス ・ コ ー ド 適 合 状 況 を 確 定 し、令 和 3 年 1 0 月 末 ま で に 国 立 大 学 協 会 へ 報 告 す る こ と 及 び 学 外 へ も 公 表 す る こ と に つ い て 提 案 が あ り、学 長 室 よ り 資 料 1 の 内 容 に つ い て 説 明 が あ っ た。  
審 議 の 結 果、提 案 の と お り 承 認 さ れ た。
- ( 2 ) 子 ど も の メ ン タ ル ヘ ル ス 支 援 事 業 推 進 室 関 連 要 項 の 廃 止 に つ い て 資 料 2  
塩 谷 理 事 よ り、資 料 2 に 基 づ き、令 和 3 年 9 月 3 0 日 を も っ て 活 動 を 終 了 し た 子 ど も の メ ン タ ル ヘ ル ス 支 援 事 業 推 進 室 の 関 連 要 項 を 廃 止 す る こ と に つ い て 提 案 が あ っ た。  
審 議 の 結 果、提 案 の と お り 承 認 さ れ、今 後 の 手 続 き と し て、教 育 研 究 評 議 会 に 報 告 す る こ と を 確 認 し た。
- ( 3 ) 就 業 規 則 の 一 部 改 正 に つ い て 資 料 3  
塩 谷 理 事 よ り、資 料 3 に 基 づ き、国 立 大 学 法 人 福 島 大 学 パ ー ト タ イ ム 職 員 就 業 規 則 に 特 任 教 員 を 追 加 す る こ と 及 び こ の こ と に 伴 う 所 要 の 改 正 に つ い て 提 案 が あ っ た。  
審 議 の 結 果、提 案 の と お り 承 認 さ れ、今 後 の 手 続 き と し て、就 業 条 件 検 討 委 員 会 に 諮 問、教 育 研 究 評 議 会 に 報 告 し、各 事 業 場 過 半 数 代 表 者 に 提 示 す る こ と を 確 認 し た。
- ( 4 ) 国 立 大 学 法 人 福 島 大 学 と 福 島 県 信 用 保 証 協 会 と の 寄 附 受 け 入 れ に 関 す る 協 定 書 の

締結について

資料 4

二見理事より、資料 4 に基づき、福島大学と福島県信用保証協会との寄附受け入れに関する協定書の締結について提案があり、緑川理事より、福島県信用保証協会に在籍する本学卒業生の状況等について報告があった。

審議の結果、提案のとおり承認された。

( 5 ) 福島大学基金の支出について

資料 5

三上理事より、福島大学基金規程第 8 条に基づき、福島大学基金管理における事務費の支出について、資料 5 のとおり提案があった。

審議の結果、提案のとおり承認された。

## 6 . 報告事項

( 1 ) 第 4 期中期目標・中期計画（素案）の修正提出について

資料 6

三浦学長より、第 4 期中期目標・中期計画（素案）の修正案を文部科学省へ提出したことについて報告があり、学長室より、資料 6 に基づき、修正箇所の説明があった。

( 2 ) 令和 3 年度情報セキュリティ教育の実施について

資料 7

塘副学長より、資料 7 に基づき、令和 3 年度における情報セキュリティ教育及び理解度調査の実施内容及び昨年からの変更点について報告があり、学術情報課より、このことについて今後、事務協議会及び教育研究評議会へ報告すること、並びに、情報セキュリティ教育及び理解度調査の実施について構成員へ周知し協力を依頼することについて報告があった。